



令和3年1月7日

蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校
文責：校長 柿林 浩彦

第27号

第3学期 始業式 学校長式辞

令和3年1月7日

今日は新年を迎えるに当たり、「目標を立て、決意を新たにすることについてお話しします。この人を見たことがありますか？1年生の社会科や3年生の国語科の教科書に登場する歌人です。この人は、大伴家持(おおとものやかもち)と言います。日本で一番古い和歌集である万葉集の編纂に関わった奈良時代の歌人です。この「万葉集」には、約4500首もの歌が収められていますが、一番最後の歌は大伴家持が詠んでおり、また、家持が詠んだ最後の歌でもあるそうです。



あらた

新しき 年の初めの 初春の 今日降る雪の いやしけ吉事

よごと

この意味は、「新しい年の初めに降る今日の雪のように、今年1年良いことがどんどん積み重なりますように」という意味です。元旦に詠んだ歌で、最後の「吉事」とは、吉(きち)に、事と書いて、「めでたいこと」だそうです。迎えた新年を喜び、1年の無事と繁栄を祈った歌なのです。しかし、この歌を詠んだ大伴家持は、自分の願いとは違った都から遠い因幡の国(今の鳥取県)に流されていました。そのようなときに因幡の国から新年への期待や願望を込めて詠んだのです。

みなさんは、新年を迎えるに当たって、目標を立て、決意を新たにしましたか。

希望にあふれる1年になるようにと願いを込めて、勉強や部活動、行事、趣味などに対して、この歌のように自分を励まし、明るい気持ちで、前向きに取り組んでいきましょう。また、明日の書き初め大会でも、決意を込めて書いてください。

今年も生徒や先生方にとって、健康で、そして、良い一年間になることを祈って、始業式のあいさつとします。



インフルエンザによる出席停止の手続きが変わります

今までインフルエンザにより出席停止となった後、再度登校する場合には、「治癒証明書」を提出していただくようになっていました。しかし、「治癒証明書」の取得のために改めて医療機関を受診することが必要となり、他の感染症に罹患するリスクなどご負担をかけてしまうことが考えられることから、手続きが変更されました。

これまでの「治癒証明書」から「インフルエンザ罹患証明書」（「インフルエンザ経過報告書」）の提出に変更し、必要事項の記入を行い、再登校時に学校へご提出ください。

詳細は、別紙を配付しますので、ご確認ください。なお、他の感染症についてはこれまでどおり治癒証明書のご提出をお願いします。

「健康観察カード」を引き続きお願いします

12月16日から、新型コロナウイルス感染症対策がレベル1からレベル2に引き上げられて、毎朝、お子様が校舎に入る前に「健康観察カード」を点検しています。保護者の皆様には、おいそがしい時間に「健康観察カード」による健康チェックをお願いしておりますが、このレベル2の対策は今後も継続して参りますので、よろしく願いいたします。

<保護者の皆様へのお願い>

- ①「健康観察カード」に、毎日、生徒及び同居家族の健康状況を記入し、必ず保護者の確認印やサインをお願いいたします。
- ②「生徒本人の風邪症状等の有無」及び「同居家族等の風邪症状等の有無」の欄に1つでも「有」に該当する場合は、特別欠席扱いとしますので、登校しないようにしてください。※欠席する場合は今までと同様に学校へ連絡してください。
- ③登校後に体調不良の状況が見られる場合は、早退を勧めますので、ご理解ください。

保護者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症の拡大に歯止めがかからず、不安を抱いたり、心配したりすることもあると思います。呉市においても新型コロナウイルスに誰が感染しても不思議ではない状況です。しかし、新型コロナウイルスについて正しい情報を基に正しく恐れ、校内での感染防止対策を確実に講じていきます。また、噂話やSNS等の不確かな情報に惑わされず、差別や偏見、中傷などしないよう指導して参りますので、ご家庭におかれましてもご協力よろしく願いいたします。

